

令和5年度 機械科シラバス（機械設計）

科目名	単位数	学年	必修・選択	対象学科
機械設計	2	3	必修	機械科

1 科目の目標

機械設計のあらましを理解し、必要な力学的知識を習得し且つ計算に習熟する。

2 教科書

新機械設計（実教出版）

3 科目全体の評価の観点と趣旨

関心・意欲・態度	工業製品の大部分は機械によって創られる機械とは何か、機械設計とは何かを意識的に見ることが出来る。	授業態度 課題・提出物
思考・判断・表現	他分野の中広い知識、積み重ねられた技術や考え方を取り入れることが出来る	授業態度 課題・提出物
技術	いろいろな知識・技術を本にして総合的に柔軟にアイデアを具現化できる。	授業態度 課題・提出物
知識・理解	応力やひずみなどの機械設計に必要な不可欠な値を、与えられた条件から算出することができる。	小テスト 定期考査

4 評価の方法

各教科の評価は1，2学期が100点法（素点）、3学期が5段階評価で出される。
 評価の規準としては、定期考査（中間考査・期末考査）、臨時考査（小テスト等）、提出物（ノート、課題プリント等）、日々の授業態度や出席状況をみます。